

貸借対照表

2018年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	10,996,991	11,247,413	△ 250,422
前払金	856,700	157,680	699,020
流動資産合計	11,853,691	11,405,093	448,598
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	123,443,260	58,443,260	65,000,000
投資有価証券	211,187,481	276,274,670	△ 65,087,189
基本財産合計	334,630,741	334,717,930	△ 87,189
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	5,564,000	6,955,000	△ 1,391,000
役員退職慰労引当資産	5,538,000	4,338,000	1,200,000
研修事業推進基金	45,000,000	45,000,000	0
特定資産合計	56,102,000	56,293,000	△ 191,000
(3) その他固定資産			
建物附属設備	2,342,340	2,707,380	△ 365,040
什器備品	1,786,529	2,433,472	△ 646,943
電話加入権	6,300	6,300	0
ソフトウェア	112,037	182,797	△ 70,760
敷金	5,646,240	5,646,240	0
その他固定資産合計	9,893,446	10,976,189	△ 1,082,743
固定資産合計	400,626,187	401,987,119	△ 1,360,932
資産合計	412,479,878	413,392,212	△ 912,334
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	1,929,864	1,189,785	740,079
流動負債合計	1,929,864	1,189,785	740,079
2. 固定負債			
退職給付引当金	5,564,000	6,955,000	△ 1,391,000
役員退職慰労引当金	5,538,000	4,338,000	1,200,000
固定負債合計	11,102,000	11,293,000	△ 191,000
負債合計	13,031,864	12,482,785	549,079
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	149,157,222	149,231,765	△ 74,543
(うち基本財産への充当額)	(149,157,222)	(149,231,765)	(△74,543)
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	(185,473,519)	(185,486,165)	(△12,646)
(うち特定資産への充当額)	(45,000,000)	(45,000,000)	(0)
正味財産合計	399,448,014	400,909,427	△ 1,461,413
負債及び正味財産合計	412,479,878	413,392,212	△ 912,334

正味財産増減計算書

2017年4月1日から2018年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	682,857	873,839	△ 190,982
基本財産受取利息	682,857	873,839	△ 190,982
特定資産運用益	5,055	4,888	167
特定資産受取利息	5,055	4,888	167
受取寄付金	97,500,000	97,500,000	0
受取寄付金	97,500,000	97,500,000	0
雑収益	570	574	△ 4
受取利息	570	574	△ 4
経常収益計	98,188,482	98,379,301	△ 190,819
(2) 経常費用			
①事業費	65,798,693	69,090,846	△ 3,292,153
役員報酬	3,600,000	4,201,200	△ 601,200
給料手当	25,283,384	27,362,183	△ 2,078,799
臨時雇賃金	8,292,895	8,353,310	△ 60,415
退職給付費用	275,000	774,000	△ 499,000
退職金	500,000	90,000	410,000
役員退職慰労引当金繰入額	260,000	195,000	65,000
役員退職慰労金	0	60,000	△ 60,000
福利厚生費	975,574	1,037,303	△ 61,729
会議費	43,867	200,198	△ 156,331
旅費交通費	5,953,043	8,302,238	△ 2,349,195
通信運搬費	795,090	663,545	131,545
減価償却費	649,646	757,920	△ 108,274
消耗什器備品費	131,299	334,944	△ 203,645
消耗品費	929,455	796,382	133,073
修繕費	3,240	5,400	△ 2,160
印刷製本費	949,328	1,169,803	△ 220,475
水道光熱費	575,357	594,428	△ 19,071
賃借料	5,565,285	5,231,789	333,496
渉外費	17,496	79,200	△ 61,704
保険料	255,910	202,292	53,618
諸謝金	732,837	777,210	△ 44,373
租税公課	33,600	53,410	△ 19,810
支払手数料	528,165	184,040	344,125
委託費	4,038,504	3,431,900	606,604
研修旅費交通費	1,793,547	1,120,151	673,396
研修滞在費	1,449,618	1,325,277	124,341
報奨金	2,101,109	1,609,191	491,918
新聞図書費	65,444	95,632	△ 30,188
雑費	0	82,900	△ 82,900
②管理費	33,776,659	33,248,967	527,692
役員報酬	14,601,864	15,436,842	△ 834,978
給料手当	4,538,616	4,319,989	218,627
臨時雇賃金	2,453,424	2,199,996	253,428

退職給付費用	84,000	90,000	△ 6,000
役員退職慰労引当金繰入額	940,000	843,000	97,000
役員退職慰労金	200,000	420,000	△ 220,000
福利厚生費	813,833	779,035	34,798
会議費	42,913	304,026	△ 261,113
旅費交通費	708,409	1,515,266	△ 806,857
通信運搬費	418,146	166,104	252,042
減価償却費	433,097	324,823	108,274
消耗什器備品費	7,560	30,996	△ 23,436
消耗品費	451,458	112,847	338,611
修繕費	2,160	0	2,160
印刷製本費	25,143	92,567	△ 67,424
水道光熱費	246,580	254,751	△ 8,171
賃借料	2,281,986	1,960,251	321,735
渉外費	1,336,292	938,469	397,823
保険料	64,780	93,246	△ 28,466
諸謝金	22,274	22,274	0
租税公課	34,970	70,877	△ 35,907
支払手数料	436,840	445,169	△ 8,329
委託費	476,269	223,066	253,203
研修旅費交通費	893,070	753,010	140,060
研修滞在費	2,184,585	1,766,387	418,198
新聞図書費	6,390	7,976	△ 1,586
雑費	72,000	78,000	△ 6,000
経常費用計	99,575,352	102,339,813	△ 2,764,461
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,386,870	△ 3,960,512	2,573,642
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 1,386,870	△ 3,960,512	2,573,642
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 1,386,870	△ 3,960,512	2,573,642
一般正味財産期首残高	251,677,662	255,638,174	△ 3,960,512
一般正味財産期末残高	250,290,792	251,677,662	△ 1,386,870
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益	426,555	482,001	△ 55,446
基本財産受取利息	426,555	482,001	△ 55,446
一般正味財産への振替額	△ 501,098	△ 570,877	69,779
一般正味財産への振替額	△ 501,098	△ 570,877	69,779
当期指定正味財産増減額	△ 74,543	△ 88,876	14,333
指定正味財産期首残高	149,231,765	149,320,641	△ 88,876
指定正味財産期末残高	149,157,222	149,231,765	△ 74,543
III 正味財産期末残高	399,448,014	400,909,427	△ 1,461,413

正味財産増減計算書内訳表

2017年4月1日から2018年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合 計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	290,643	392,214	682,857
基本財産受取利息	290,643	392,214	682,857
特定資産運用益	4,828	227	5,055
特定資産受取利息	4,828	227	5,055
受取寄付金	58,500,000	39,000,000	97,500,000
受取寄付金	58,500,000	39,000,000	97,500,000
雑収益	0	570	570
受取利息	0	570	570
経常収益計	58,795,471	39,393,011	98,188,482
(2) 経常費用			
①事業費	65,798,693		65,798,693
役員報酬	3,600,000		3,600,000
給料手当	25,283,384		25,283,384
臨時雇賃金	8,292,895		8,292,895
退職給付費用	275,000		275,000
退職金	500,000		500,000
役員退職慰労引当金繰入額	260,000		260,000
福利厚生費	975,574		975,574
会議費	43,867		43,867
旅費交通費	5,953,043		5,953,043
通信運搬費	795,090		795,090
減価償却費	649,646		649,646
消耗什器備品費	131,299		131,299
消耗品費	929,455		929,455
修繕費	3,240		3,240
印刷製本費	949,328		949,328
水道光熱費	575,357		575,357
賃借料	5,565,285		5,565,285
渉外費	17,496		17,496
保険料	255,910		255,910
諸謝金	732,837		732,837
租税公課	33,600		33,600
支払手数料	528,165		528,165
委託費	4,038,504		4,038,504
研修旅費交通費	1,793,547		1,793,547
研修滞在費	1,449,618		1,449,618
報奨金	2,101,109		2,101,109
新聞図書費	65,444		65,444
②管理費		33,776,659	33,776,659
役員報酬		14,601,864	14,601,864
給料手当		4,538,616	4,538,616
臨時雇賃金		2,453,424	2,453,424

退職給付費用		84,000	84,000
役員退職慰労引当金繰入額		940,000	940,000
役員退職慰労金		200,000	200,000
福利厚生費		813,833	813,833
会議費		42,913	42,913
旅費交通費		708,409	708,409
通信運搬費		418,146	418,146
減価償却費		433,097	433,097
消耗什器備品費		7,560	7,560
消耗品費		451,458	451,458
修繕費		2,160	2,160
印刷製本費		25,143	25,143
水道光熱費		246,580	246,580
賃借料		2,281,986	2,281,986
渉外費		1,336,292	1,336,292
保険料		64,780	64,780
諸謝金		22,274	22,274
租税公課		34,970	34,970
支払手数料		436,840	436,840
委託費		476,269	476,269
研修旅費交通費		893,070	893,070
研修滞在費		2,184,585	2,184,585
新聞図書費		6,390	6,390
雑費		72,000	72,000
経常費用計	65,798,693	33,776,659	99,575,352
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 7,003,222	5,616,352	△ 1,386,870
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 7,003,222	5,616,352	△ 1,386,870
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 7,003,222	5,616,352	△ 1,386,870
一般正味財産期首残高			251,677,662
一般正味財産期末残高			250,290,792
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益	141,622	284,933	426,555
基本財産受取利息	141,622	284,933	426,555
一般正味財産への振替額	△ 185,573	△ 315,525	△ 501,098
一般正味財産への振替額	△ 185,573	△ 315,525	△ 501,098
当期指定正味財産増減額	△ 43,951	△ 30,592	△ 74,543
指定正味財産期首残高			149,231,765
指定正味財産期末残高			149,157,222
III 正味財産期末残高			399,448,014

※貸借対照表を会計区分していないため、一般正味財産期首残高、一般正味財産期末残高及び、指定正味財産期首残高、指定正味財産期末残高並びに正味財産期末残高は合計に記載しております。

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券・・・償却原価法(定額法)によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

建物附属設備、什器備品及び無形固定資産・・・定額法によっている。

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当金・・・職員の退職給付の支給に備えるため、期末自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

役員退職慰労引当金・・・常勤役員の退職慰労金の支給に備えるため、当財団の定める規程に基づく期末要支給額を計上している。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	58,443,260	65,000,000	0	123,443,260
投資有価証券	276,274,670	4,629	65,091,818	211,187,481
小 計	334,717,930	65,004,629	65,091,818	334,630,741
特定資産				
退職給付引当資産	6,955,000	5,564,000	6,955,000	5,564,000
役員退職慰労引当資産	4,338,000	5,538,000	4,338,000	5,538,000
研修事業推進基金	45,000,000	0	0	45,000,000
小 計	56,293,000	11,102,000	11,293,000	56,102,000
合 計	391,010,930	76,106,629	76,384,818	390,732,741

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	123,443,260	(49,981,810)	(73,461,450)	-
投資有価証券	211,187,481	(99,175,412)	(112,012,069)	-
小 計	334,630,741	(149,157,222)	(185,473,519)	-
特定資産				
退職給付引当資産	5,564,000	-	-	(5,564,000)
役員退職慰労引当資産	5,538,000	-	-	(5,538,000)
研修事業推進基金	45,000,000	-	(45,000,000)	0
小 計	56,102,000	-	(45,000,000)	(11,102,000)
合 計	390,732,741	(149,157,222)	(230,473,519)	(11,102,000)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
電話加入権	6,300	0	6,300
建物附属設備	3,650,400	1,308,060	2,342,340
什器備品	3,873,915	2,087,386	1,786,529
ソフトウェア	353,800	241,763	112,037
敷金	5,646,240	0	5,646,240
合 計	13,530,655	3,637,209	9,893,446

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
【指定】			
京都府平成22年度第5回公募公債	20,053,778	20,667,360	613,582
第25回住宅金融支援機構財形住宅債券	19,000,000	19,025,498	25,498
い第775号利付農林債	20,017,241	20,065,740	48,499
第16回地方公共団体金融機構債券5年	10,001,560	10,024,280	22,720
熊本県平成27年度第1回公募公債5年	30,102,833	30,091,920	△ 10,913
【一般】			
い第778号利付農林債	20,000,000	20,083,000	83,000
第122回大阪府公募公債5年	43,990,096	44,143,264	153,168
第125回利付国債5年	6,011,848	6,034,878	23,030
奈良県平成27年度第1回公募公債	21,998,212	22,041,470	43,258
い第790号利付農林債	10,011,913	9,998,510	△ 13,403
福岡市平成28年度第1回公募公債5年	10,000,000	9,991,950	△ 8,050
合 計	211,187,481	212,167,870	980,389

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産利息収入による振替額	501,098
合 計	501,098

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記に記載している。

2. 引当金の明細

(単位:円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	6,955,000	359,000	1,750,000	0	5,564,000
役員退職慰労引当金	4,338,000	1,200,000	0	0	5,538,000
合 計	11,293,000	1,559,000	1,750,000	0	11,102,000

財産目録

2018年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額	
(流動資産)	預金	みずほ銀行銀座支店	運転資金として	7,612,752	
		三菱東京UFJ銀行東戸塚支店	運転資金として	3,384,239	
	前払金	サーバーハードウェア保守1年	共通費用の前払金 29,592	856,700	
		サーバーⅡハードウェア保守2年	共通費用の前払金 65,664		
		EAIC大会参加費	法人会計の前払金 346,144		
		海外出張航空運賃他	公益目的事業会計の前払金 415,300		
		流動資産合計			11,853,691
(固定資産)	基本財産	定期預金	みずほ銀行銀座支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用している	85,188,900
			みずほ銀行銀座支店	運用益は管理業務の財源として使用している	38,254,360
		投資有価証券	京都府平成22年度第5回公募公債	運用益は管理業務の財源として使用している	20,053,778
			第25回住宅金融支援機構財形住宅債券	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用している	19,000,000
			い第775号利付農林債	運用益は管理業務の財源として使用している	20,017,241
			第16回地方公共団体金融機構債券5年	同 上	10,001,560
			熊本県平成27年度第1回公募公債5年	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用している	30,102,833
			い第778号利付農林債	運用益は管理業務の財源として使用している	20,000,000
			第122回大阪府公募公債5年	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用している	43,990,096
			第125回利付国債5年	同 上	6,011,848
			奈良県平成27年度第1回公募公債	運用益は管理業務の財源として使用している	21,998,212
			い第790号利付農林債	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用している	10,011,913
			福岡市平成28年度第1回公募公債5年	同 上	10,000,000
		基本財産合計			334,630,741
	特定資産	退職給付引当資産	定期預金 みずほ銀行銀座支店	職員の退職金支払いの財源として積み立てている	5,564,000
		役員退職慰労引当資産	定期預金 みずほ銀行銀座支店	常勤役員の退職慰労金支払いの財源として積み立てている	5,538,000
		研修事業推進基金	定期預金 みずほ銀行銀座支店	公益目的事業での利用に充当する資産であり、公益目的保有財産である	45,000,000
		特定資産合計			56,102,000
	その他固定資産	建物附属設備	BELISTAタワー東戸塚401号室入居工事他	公益目的事業及び管理業務で使用している共用財産である	2,342,340
		什器備品	BELISTAタワー東戸塚401号室サーバー2台	同 上	1,786,529
		電話加入権	BELISTAタワー東戸塚401号室	同 上	6,300
		ソフトウェア	ホームページ	同 上	112,037
		敷金	BELISTAタワー東戸塚401号室	法人会計保有財産	5,646,240
		その他固定資産合計			9,893,446
固定資産合計			400,626,187		
資産合計			412,479,878		
(流動負債)			(共用負債)		

	未払金	日本年金機構 横浜西年金事務所	厚生年金保険料未払分	118,592
		NTT東日本他2件	電話料等の未払分	38,920
		第一生命カードサービス(株)	出張時コーポレートカード使用の未払分	601,914
		クレド(株)他1件	派遣社員費用の未払分	1,016,753
		理想科学工業(株)他1件	事務用品等の未払分	72,715
		(株)有隣堂	ネットワーク運用保守の未払分	21,600
		(株)OCS	国際宅配便の未払分	30,050
		司法書士 菊池憲一	登記費用の未払分	25,908
		役職員2名	交通費の未払分	3,412
流動負債合計				1,929,864
(固定負債)				
	退職給付引当金	職員に係るもの	職員3名に対する退職金の支払いに備えたもの	5,564,000
	役員退職慰労引当金	常勤役員に係るもの	常勤役員2名に対する退職慰労金の支払いに備えたもの	5,538,000
固定負債合計				11,102,000
負債合計				13,031,864
正味財産				399,448,014

監 査 報 告 書

公益財団法人 国際保険振興会
専務理事 長 寫 徹 殿

2018 年 4 月 25 日

公益財団法人 国際保険振興会

監 事 楢 慎 美

監 事 森 ケ ム 和 久

私たち監事は、2017 年 4 月 1 日から 2018 年 3 月 31 日までの第 6 期事業年度の監査を実施いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

各監事は、理事会等の会議に出席、又は、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、業務の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告書及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2. 監査意見

（1）事業報告等の監査意見

- ① 事業報告書及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

（2）計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益（正味財産増減）の状況を全ての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上